

Sow the Seeds of Love

慈愛の種を
播きましょう

2002-2003年度 国際ロータリーテーマ

RIテーマ

国際ロータリー第2750地区多摩東グループ 東京多摩グリーンロータリークラブ

Weekly Report



クラブ会長テーマ

和楽、そして慈愛の種を播こう!

2002-10-2 第577回例会 NO. 13-13 2002-10-16 発行

◎司会 SAA委員会 小林 和夫

◎点鐘 会長 小坂 一郎

◎国歌斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 吉沢 洋景◎お客様紹介 会長 小坂 一郎
・多摩市社会福祉協議会
常務理事事務局 加々美 俊 様

◎会務報告 会長 小坂 一郎

- ・第5回定例理事会が9月25日開催されました。決定致しました事を報告します。
- ①由井 眞司会員の出席免除が承認されました。
(期間: 10月9日～1月29日)
- ②IMパネラーに当クラブは田中 實会員にお願いし、決定致しました。
- ③新会員候補者が1名理事会で承認されました。
- ④今年度特別事業の事業は新世代、職業奉仕、社会奉仕を主体として進めていく事に決定しました。
- ・第6回臨時理事会を本日、例会前に開催いたしました。
- ①10月30日のガバナー公式訪問3クラブ合同例会の登録料について審議し、3000円の登録料(全員登録)と決定致しましたので宜しくお願い致します。
- ②特別事業の実行委員長を高木 淳光会員に決定、推進致しますので、皆様のご協力をお願い致します。
- ・次回の10月定例理事会は10月23日午前11時に開催いたします。

◎幹事報告 幹事 平野 行廣

- ・東京狛江RCより例会変更のお知らせが来ています。
- ・新会員候補者1名が9月25日の理事会にて承認されました。異議のある方は本日から10月8日までに文書にてお申し出下さい。尚、お知らせにもありますよ

うにこの度、新たに職業分類表の⑩サービス業に『プリントデザイン』を追加します。
・10月9日(水)の例会は定款による休会です。

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 加藤喜三郎

- ・会員総数 42名
- ・出席義務者数 41名(出席免除者3名)
- ・出席者数 30名
- ・欠席者数 11名(事前MU3名)
- ・出席率 80.49%

・欠席者: 阿部 華歌、足立潤三郎、遠藤 二郎、
福島 達也、萩生田茂夫、北村 幸彦、
小城 章員、宮本 誠、佐伯 和廣、
高木 淳光、由井 眞司

・補填MU: 菊池 敏 10/1 東京多摩RC
遠藤 二郎 9/25 理事会
高木 淳光 9/25 理事会
由井 眞司 9/25 理事会
北村 幸彦 10/3 上田西RC

9/18 最終訂正出席率 75.61%

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 桧垣 昭

小坂 一郎 台風一過、素晴らしい秋空ですネ。
平野 行廣 加々美局長、卓話宜しくお願いします。
関岡 俊二 加々美様、卓話楽しみにしています。
藤本 吉文 台風一過、本日早朝、丹沢の山々素晴らしかったです。
赤尾 恭雄 前回の例会では家内がお世話になりありがとうございました。月曜日に元気に再入院致しました。
加藤喜三郎 台風一過、早朝の星空、最高に綺麗でした。加々美事務局さん、卓話楽しみです。

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagr@ccllo.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】小坂一郎 【幹事】平野行廣 【委員長】藤原正範 【副委員長】杉野志保子

【委員】阿部華歌・赤尾恭雄・藤本吉文・小林正・関岡俊二・吉沢洋景・正房正孝

津守 弘範 加々美さん、卓話を宜しくお願ひします。
 宮村 宏 食事の美味しいのに感謝して・・・
 杉野志保子 田中さん、先日はありがとうございました。
 昨夜の台風はひどかったですね。
 海野 榮一 台風一過！天気晴朗！
 根本 泰守 加々美局長、卓話楽しみにしています。
 伊澤ケイ子 10/1 49回(?)の誕生日、過日、孫と
 一緒のお祝いを予定しています。

本日の合計 ¥ 1 6, 0 0 0 (累計 ¥ 3 6 4, 4 3 3)

◎その他の報告

- ・ **ゴルフ同好会よりお知らせ** **大松 誠二**
 役員変更およびゴルフコンペ開催(別紙配布)について
- ・ **SAA委員会** **委員長 小泉 博**
 例会で食事の無駄をなくすことは調理された方への心遣いでもあり、欠席が確実な方は事務局への届出(火曜日 4 時)を励行してください。急に欠席の場合もご連絡頂ければありがたいです。

◎卓話 **多摩市社会福祉協議会 加々美 俊 様**



《多摩市社会福祉協議会の概要について》要約

日頃、当クラブには多摩市社会福祉協議会の活動に対し種々ご協力頂いておりますが、今日は社会福祉協議会とは何か、そしてその社会福祉協議会の活動の一端をお話させていただきます。昨日から年末にかけて「赤い羽根共同募金」の活動も始まり、例年通り駅頭でも市民の方々のご協力を頂いております。

お話はお手元のレジュメに沿って社会福祉協議会の組織、活動について進めさせていただきますが、前提として多摩市の人口構成について資料の人口ピラミッド等のデータを先ずご覧下さい。現時点における市の高齢人口比率は、既存地区で 15.2%、ニュータウン地区で 11.71%と、やや既存地区で高齢化が進行しており

ますが、全市としてはほぼ一般的なベースにあります。しかしながら、今後、特にニュータウン地区の人口主体である団塊の世代および団塊ジュニアの世代が全市の高齢化に拍車を掛けることになると推測されます。

そのような予測される高齢化への対応として、今後、多摩市社会福祉協議会が果たさなければならない役割の重要性が社会的ニーズとして強く求められるところでもあります。社会福祉協議会は昭和 26 年に社会福祉事業法により法制化されて以降、歴史的変遷を経て平成 12 年、社会福祉法の成立により「地域福祉の推進を目的とした組織」として明確に位置付けられ、組織や事業のあり方において転換期を迎えるに至りました。即ち、根幹をなすものは、「住民主体による福祉コミュニティづくり」であり、その推進母体として社会福祉協議会が位置付けられました。

これからの社会福祉は、市民が行政や専門職まかせの受身の姿勢ではなく、市民が主体的にサービスを選択、利用し、市民の力でよりよいサービスや地域福祉の仕組みを創り出していくことが問われており、こうした役割は他のサービス提供団体には期待しにくく、「住民主体」を基本理念とする社会福祉協議会にこそ期待される所であり、それが社会福祉法による位置付けの所以であります。

多摩市社会福祉協議会は、組織的には理事会、評議員会、三役会の元に、地域福祉推進課と福祉サービス課で構成される事務局が具体的な事業の推進に当たっております。

多摩市社会福祉協議会は、「地域福祉の推進」を目的に、次のような具体的な事業に取り組んでおります。

「福祉コミュニティづくり」「子育て支援」「共同募金活動」「高齢者・障がい者対策」「知的障がい者通所施設の運営」「多摩ボランティアセンターの運営」「サービスの提供」「生活の支援」等々、将来にわたる福祉ニーズをカバーするものとなっております。

今後、これらの事業推進に当たっては、一部、介護保険制度の施行によるサービスの競合、NPO活動との調整などの問題を解決しながら活動を図らねばならないと考えております。

※赤い羽根共同募金は ¥ 1 5, 6 9 8 でした。ご協力ありがとうございました。・・・と後日、加々美局長よりお礼の伝言がありました。

◎点鐘

会長 小坂 一郎

(今週の担当 赤尾 恭雄)